

# ＩｏＴ時代の新たな都市を目指すけいはんな 学研都市のネクストステージの展開について

【担当省庁】国土交通省、環境省、総務省

1 イノベーション・エコシステムの構築やスマートモビリティの推進など、ＩｏＴ時代の新たな都市を目指すけいはんな学研都市の「ネクスト・ステージ」を平成 28 年度からスタートさせるため、関係自治体や関係府省で策定する「新たなステージにおけるあり方ビジョン（仮称）」を踏まえ、国の関西文化学術研究都市の建設に関する「基本方針」を改定していただきたい。

2 けいはんな学研都市にスマートモビリティシステムの導入を図るため、「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（低炭素化に向けた公共交通利用転換事業）」の予算を確保するとともに、京都府の事業を採択していただきたい。

< 京都府の予定事業 >

次世代型の連節バスと電気自動車等のシェアシステムの導入  
高機能化された交通のハブ拠点の整備 など

3 日本を代表するサイエンスパークであるけいはんな学研都市において、APECTEL54(第 54 回電気通信・情報作業部会)を開催していただきたい。

< 環境省の概算要求 >

・二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（低炭素化に向けた公共交通利用転換事業）  
7 億円（27 年度予算額 7 億円）

自家用自動車への依存度が高い地方都市部を中心に、交通システムの改革を面的に支援し、低炭素型の豊かなライフスタイルへの転換を支援

【現状・課題等】

1 けいはんな学研都市は「関西文化学術研究都市建設促進法」に基づき、これまで 3 度にわたるステージ・プランが策定され、それを踏まえた国の基本方針のもとに整備が進み、すでに面的整備の進捗率は約 80 %に達している。

今後、最先端の科学技術を生活に取り入れた新しいライフスタイルを生み出す都市として、健康・医療・エネルギー等の研究拠点となる「けいはんなオープンイノベーションセンター（KICK）」を核に、スマートシティの世界モデルを目指している。



関西文化学術研究都市建設促進法（一部抜粋）

（基本方針の決定及び変更）

第三条 国土交通大臣は、関係府県知事の意見を聴くとともに、関係行政機関の長に協議して、関西文化学術研究都市の建設に関する基本方針（以下「基本方針」という。）を決定しなければならない。この場合において、国土交通大臣は、関係府県知事から意見の申出を受けたときは、遅滞なくこれに回答するものとする。

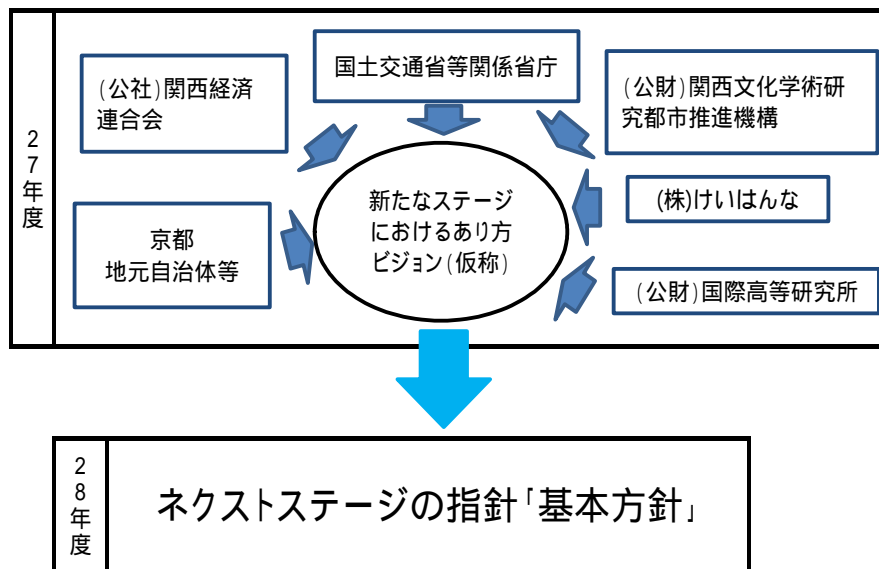
2 国土交通大臣は、基本方針を決定したときは、遅滞なく、これを公表するとともに、関係府県知事に通知しなければならない。

3 前二項の規定は、基本方針を変更する場合について準用する。

（基本方針の内容）

第四条 基本方針には、次の各号に掲げる事項を定めるものとする。

- 一 関西文化学術研究都市の建設の目標
- 二 関西文化学術研究都市の建設における学術、産業及び行政の各分野の協力の方針
- 三 関西文化学術研究都市の地域内の人口の規模及び配分並びに土地の利用に関する基本的事項
- 四 関西文化学術研究都市の地域内の文化学術研究地区の配置及び整備の方針
- 五 関西文化学術研究都市において整備されるべき文化学術研究施設の類型その他文化学術研究施設の整備に関する基本的事項
- 六 関西文化学術研究都市の中心となるべき文化学術研究地区において整備されるべき文化学術研究交流施設の整備に関する基本的事項
- 七 周辺地区の整備及び保全に関する基本的事項
- 八 公共施設、公益的施設、住宅施設その他の施設の整備に関する基本的事項
- 九 その他関西文化学術研究都市の建設に関する基本的事項



けいはんな学研都市 精華・西木津地区の通勤需要の公共交通利用への誘導( 自家用自動車の通勤利用を抑制 ) による低炭素化のまちづくりの推進

精華西木津地区等の状況

・地区内人口と就業者数の伸び ( 単位 : 人 )

	地区人口	増減	就業者数(学研全体)	増減
平成25年4月	21,014	456人 増	7,477	297人 増
平成26年4月	21,346		7,588	
平成27年4月	21,470		7,774	

・今後の就業者増加見込数 ( 単位 : 人 )

	増加見込数	要 因
平成27年度	460	サントリー研究センターの立地
平成28年度	306	大幸薬品等の立地
平成29年度以降	674	三菱UFJ銀行等の立地

A P E C T E L 5 4 の概要

- ・ A P E C ( アジア太平洋経済協力、アジア太平洋地域の 21 の国と地域で構成 ) の作業部会のひとつ。3つの分科会(自由化、ICT開発、セキュリティ繁栄)で構成
- ・ 毎年2回程度開催されており、加盟国の情報通信主管庁課長級を含む約200名以上が出席
- ・ 開催時期(予定):平成28年10月頃

けいはんな学研都市における国際会議等開催実績

**京都スマートシティエキスポ 2014**

- ・ 日 時 : 平成 26 年 3 月 26 日、27 日
- ・ 会 場 : けいはんなプラザ ほか
- ・ 来場者数 : 世界 28 カ国から国内もあわせて約 1,800 人

**京都スマートシティエキスポ 2015**

- ・ 日 時 : 平成 27 年 5 月 20 ~ 22 日
- ・ 会 場 : けいはんなオープンイノベーションセンター ( KICK )、けいはんなプラザ ほか
- ・ 来場者数 : 世界 25 カ国から国内もあわせて約 8,200 人

【京都府の担当課】

政策企画部 文化学術研究都市推進課 075-414-5196